

○変更契約報告(12月分)

1	松葉佐川測量設計業務
2	横江漁港海岸老朽化対策計画策定業務
3	伏越港駐車場測量設計業務
4	伏越港駐車場高潮対策調査設計業務
5	横江漁港(神島地区)高潮対策用地測量業務
6	橋梁定期点検その2業務
7	横江漁港(横島地区)浮棧橋設計業務
8	市道山口208号森ヶ市線測量設計業務
9	神内分団第3部消防機庫建設工事実施設計業務
10	正頭漁港海岸老朽化対策計画策定業務
11	(仮称)神島認定こども園新築に伴う機械設備工事
12	(仮称)神島認定こども園新築に伴う電気設備工事
13	市道山口138号成藤日近線道路舗装工事
14	真鍋島漁港海岸老朽化対策計画策定業務
15	市道今立99号下黒井才之花線道路改良工事
16	橋梁定期点検その5業務

○変更契約報告(12月分)

17	橋梁定期点検その3業務
18	市道園井67号線修繕工事
19	橋梁定期点検その4業務
20	橋梁定期点検業務
21	新山小学校ブロック塀改修工事
22	新吉中学校ブロック塀改修工事
23	市道有田93号惣津池下才ノ峠線道路改良工事
24	笠岡市民会館管理棟トイレ改修工事
25	市民会館管理棟トイレ改修に伴う設備工事
26	城見なかよしクラブ施設改修工事
27	本庁舎(2階, 3階)空調設備更新工事
28	市道関戸67号下前田杉之花線他2線道路舗装工事
29	本庁舎屋上防水改修工事

# 変更契約報告書

1 業 務 名	松葉佐川測量設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	篠坂	地内
3 契 約 者	(株)エスペック		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市生江浜826番地の8		
5 業 種	測量		
6 業 務 内 容 ( 概 要 )	測量業務 基準点測量 N=2点 現地測量 A=700㎡ 路線測量 L=57(70)m 用地測量 A=520㎡	設計業務 河川詳細設計(両岸) L=57m (河川詳細設計(片岸) L=70m)	※()内は変更前
7 当 初 の 契 約 金 額	¥1,705,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥1,936,000		
9 当 初 の 期 間	令和元年8月2日	～	令和元年12月20日
10 変 更 後 の 期 間	—	～	—
11 変 更 理 由	当初計画では、護岸構造物のない左岸のみの河川詳細設計を行うこととしていたが、現地踏査の結果、右岸の既設護岸が不安定な状態であることが判明したため、両岸の詳細設計を行うもの。		

# 変更契約報告書

1 業 務 名	横江漁港海岸老朽化対策計画策定業務
2 業 務 位 置	笠岡市 横島・神島 地内
3 契 約 者	パシフィックコンサルタンツ(株)岡山事務所
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区柳町1丁目1番1号
5 業 種	土木コンサル
6 業 務 内 容 ( 概 要 )	長寿命化計画書作成 1式 海岸保全施設点検 1式
7 当 初 の 契 約 金 額	¥9,515,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥8,954,000
9 当 初 の 期 間	令和元年8月19日 ~ 令和元年12月27日
10 変 更 後 の 期 間	— ~ —
11 変 更 理 由	一次点検の結果, 二次点検の数量に異同が生じたため。

# 変更契約報告書

1 業 務 名	伏越港駐車場測量設計業務
2 業 務 位 置	笠岡市 笠岡 地内
3 契 約 者	(株)エイト日本技術開発中国支社
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区津島京町3丁目1番21号
5 業 種	測量
6 業 務 内 容 ( 概 要 )	測量業務 設計業務 基準点測量 2点 設計計画 1式 横断測量 L=0.005km 附帯工検討 1式 現地測量 A=0.002km <sup>2</sup> 実施設計 1式
7 当 初 の 契 約 金 額	¥5,390,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—
9 当 初 の 期 間	令和元年7月19日 ~ 令和元年12月27日
10 変 更 後 の 期 間	令和元年7月19日 ~ 令和2年3月31日
11 変 更 理 由	関連業務の伏越港駐車場高潮対策調査設計業務において、胸壁の位置及び構造が確定していないため、本業務においても駐車場のレイアウトの検討に不測の日数を要したため。

# 変更契約報告書

1 業 務 名	伏越港駐車場高潮対策調査設計業務
2 業 務 位 置	笠岡市 笠岡 地内
3 契 約 者	(株)エイト日本技術開発中国支社
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区津島京町3丁目1番21号
5 業 種	土木コンサル
6 業 務 内 容 ( 概 要 )	調査解析業務 機械ボーリング 1箇所 土質試験 1式 総合解析 1式 設計業務 設計計画 1式 嵩上げ検討 1式
7 当 初 の 契 約 金 額	¥4,950,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—
9 当 初 の 期 間	令和元年7月19日 ~ 令和元年12月27日
10 変 更 後 の 期 間	令和元年7月19日 ~ 令和2年3月31日
11 変 更 理 由	岡山県との協議により、盛土案から胸壁案へ設計方針変更の指示があったため、地質調査の作業計画を変更し、陸間の設計検討の追加計上が必要となり、業務期間内の完了が困難となったため。

# 変更契約報告書

1 業 務 名	横江漁港(神島地区)高潮対策用地測量業務
2 業 務 位 置	笠岡市 神島 地内
3 契 約 者	(有)東測量設計
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市神島3109番地の2
5 業 種	測量
6 業 務 内 容 ( 概 要 )	面積 A=0.93万㎡
7 当 初 の 契 約 金 額	¥2,893,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—
9 当 初 の 期 間	令和元年6月27日 ~ 令和元年12月25日
10 変 更 後 の 期 間	令和元年6月27日 ~ 令和2年3月13日
11 変 更 理 由	地権者との境界確認の日程調整に不測の時間を要したため。

# 変更契約報告書

1 業 務 名	橋梁定期点検その2業務
2 業 務 位 置	笠岡市 吉浜 外 地内
3 契 約 者	(株)浪速技研コンサルタント中四国支店
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区北長瀬表町3丁目9-25
5 業 種	その他
6 業 務 内 容 ( 概 要 )	橋梁点検 N=27橋 概算数量算出 N=0橋(3橋) 数量総括表の作成 N=0橋(3橋) ※()は変更前
7 当 初 の 契 約 金 額	¥5,885,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥4,675,000
9 当 初 の 期 間	令和元年7月19日 ~ 令和元年12月27日
10 変 更 後 の 期 間	- ~ -
11 変 更 理 由	定期点検の結果、補修補強工事を要する判定結果がⅢ以上となる橋がなかったため、概算数量算出業務が減となったため。



# 変更契約報告書

1 業 務 名	横江漁港(横島地区)浮棧橋設計業務
2 業 務 位 置	笠岡市 美の浜 地先
3 契 約 者	(株)エイト日本技術開発中国支社
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区津島京町3丁目1番21号
5 業 種	土木コンサル
6 業 務 内 容 ( 概 要 )	基本設計 細部設計 実施設計 浮棧橋設計 1式 浮棧橋設計 1式 浮棧橋設計 1式
7 当 初 の 契 約 金 額	¥8,800,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—
9 当 初 の 期 間	令和元年6月26日 ~ 令和元年12月25日
10 変 更 後 の 期 間	令和元年6月26日 ~ 令和2年3月27日
11 変 更 理 由	工法協議において関係機関(漁協)との調整に不測の日数を要したため。

# 変更契約報告書

1 業 務 名	市道山口208号森ヶ市線測量設計業務
2 業 務 位 置	笠岡市 山口 地内
3 契 約 者	(有)東測量設計
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市神島3109番地の2
5 業 種	測量
6 業 務 内 容 ( 概 要 )	測量設計業務 設計業務 基準点測量 N=2点 道路詳細設計 L=90.0m 現地測量 A=3,000㎡ W=4.0m 路線測量 L=90m 用地測量 A=1,300㎡
7 当 初 の 契 約 金 額	¥2,145,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—
9 当 初 の 期 間	令和元年7月5日 ~ 令和元年12月20日
10 変 更 後 の 期 間	令和元年7月5日 ~ 令和2年3月27日
11 変 更 理 由	地元協議の日程調整に不測の日数を要したため。

## 変更契約報告書

1 業 務 名	神内分団第3部消防機庫建設工事実施設計業務
2 業 務 位 置	笠岡市 美の浜 地内
3 契 約 者	塚本雅久建築設計事務所
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市金浦1338
5 業 種	建築
6 業 務 内 容 ( 概 要 )	消防機庫 鉄骨造2階建て 床面積120.00㎡程度 建築工事 一式 電気設備工事 一式 機械設備工事 一式 外構工事 一式
7 当 初 の 契 約 金 額	¥2,112,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥2,431,000
9 当 初 の 期 間	令和元年11月8日 ~ 令和2年3月27日
10 変 更 後 の 期 間	- ~ -
11 変 更 理 由	消防組合及び地元消防団との協議により、当初計画していた面積が増となるため。

## 変更契約報告書

1 業 務 名	正頭漁港海岸老朽化対策計画策定業務
2 業 務 位 置	笠岡市 大島中 地内
3 契 約 者	中電技術コンサルタント(株)岡山支社
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区東島田町1丁目8番10号
5 業 種	土木コンサル
6 業 務 内 容 ( 概 要 )	長寿命化計画書作成 1式 海岸保全施設点検 1式
7 当 初 の 契 約 金 額	¥5,500,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥5,896,000
9 当 初 の 期 間	令和元年7月18日 ~ 令和元年12月25日
10 変 更 後 の 期 間	- ~ -
11 変 更 理 由	1次点検の結果, 諸数量に異同が生じたため。

## 変更契約報告書

1 工 事 名	(仮称)神島認定こども園新築に伴う機械設備工事
2 工 事 位 置	笠岡市 カブト南町 地内
3 契 約 者	(有)溝田設備
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市美の浜27-28
5 工 種	管
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	・空気調和設備工事 一式 ・給排水衛生設備工事 一式 ・ガス設備工事 一式 ・浄化槽設備工事 一式
7 当 初 の 契 約 金 額	¥50,630,400
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—
9 当 初 の 工 期	平成31年1月17日 ~ 平成31年12月27日
10 変 更 後 の 工 期	平成31年1月17日 ~ 令和2年2月28日
11 変 更 理 由	他工事(外構工事・舗装工事)との調整が必要なため。

# 変更契約報告書

1 工 事 名	(仮称)神島認定こども園新築に伴う電気設備工事
2 工 事 位 置	笠岡市 カブト南町 地内
3 契 約 者	(株)中電工笠岡営業所
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市四番町2番3号
5 工 種	電気
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	・電気設備工事 一式
7 当 初 の 契 約 金 額	¥52,272,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—
9 当 初 の 工 期	平成31年1月15日 ~ 平成31年12月27日
10 変 更 後 の 工 期	平成31年1月15日 ~ 令和2年2月28日
11 変 更 理 由	他工事(外構工事・舗装工事)との調整が必要なため。

# 変更契約報告書

1 工 事 名	市道山口138号成藤日近線道路舗装工事
2 工 事 位 置	笠岡市 山口 地内
3 契 約 者	エム・シー・ロード(株)
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市美の浜9番地の67
5 工 種	舗装
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	舗装工 延長 L=45.3m 幅員 W=0.9~8.5m(変更前 2.5m~8.5m)
7 当 初 の 契 約 金 額	¥1,540,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥1,397,000
9 当 初 の 工 期	令和元年10月4日 ~ 令和元年12月25日
10 変 更 後 の 工 期	— ~ —
11 変 更 理 由	現地状況を確認した結果、不陸整正の必要が無くなった箇所があるため。

## 変更契約報告書

1 業 務 名	真鍋島漁港海岸老朽化対策計画策定業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	真鍋島	地内
3 契 約 者	(株)エイト日本技術開発中国支社		
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区津島京町3丁目1番21号		
5 業 種	土木コンサル		
6 業 務 内 容 ( 概 要 )	長寿命化計画書作成 1式 海岸保全施設点検 1式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥6,930,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥7,568,000		
9 当 初 の 期 間	令和元年8月2日	~	令和元年12月25日
10 変 更 後 の 期 間	令和元年8月2日	~	令和2年3月27日
11 変 更 理 由	事業の促進を図るため、今年度中に完成する岩坪地区の海岸保全施設を追加し、長寿命化計画の点検計画を増とするため。		



# 変更契約報告書

1 工 事 名	市道今立99号下黒井才之花線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	今立	地内
3 契 約 者	(株)加藤組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡3046番地		
5 工 種	土木一式		
6 工事内容(概要)	工事延長=22.8m 道路幅員=2.2m~5.0m		
7 当初の契約金額	¥6,886,000		
8 変更後の契約金額	-		
9 当 初 の 工 期	令和元年7月10日	~	令和元年12月20日
10 変更後の工期	令和元年7月10日	~	令和2年2月28日
11 変 更 理 由	現地踏査の結果、路面排水の流末処理を行う必要があり、水路の追加工事が発生したため。		

# 変更契約報告書

1 業 務 名	橋梁定期点検その5業務
2 業 務 位 置	笠岡市 笠岡 外 地内
3 契 約 者	内海建設コンサルタント(株)
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区北長瀬本町13番54号
5 業 種	その他
6 業 務 内 容 ( 概 要 )	橋梁点検 N=27橋 概算数量算出 N=0橋(3橋) 数量総括表作成 N=0橋(3橋) ※ ( )は変更前
7 当 初 の 契 約 金 額	¥5,885,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥4,675,000
9 当 初 の 期 間	令和元年7月31日 ~ 令和元年12月27日
10 変 更 後 の 期 間	— ~ —
11 変 更 理 由	定期点検の結果、補修補強工事を要する判定結果がⅢ以上となる橋がなかったため、概算数量算出業務が減となったため。

# 変更契約報告書

1 業 務 名	橋梁定期点検その3業務
2 業 務 位 置	笠岡市                      山口 外                      地内
3 契 約 者	(株)日建技術コンサルタント岡山事務所
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区春日町6番10号
5 業 種	その他
6 業 務 内 容 ( 概 要 )	橋梁点検    N=27橋 概算数量算出 N=3橋 数量総括表    N=0橋(変更前 3橋)
7 当 初 の 契 約 金 額	¥5,610,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥5,346,000
9 当 初 の 期 間	令和元年7月30日                      ~                      令和元年12月27日
10 変 更 後 の 期 間	—                      ~                      —
11 変 更 理 由	橋梁点検の結果,当初想定していた数量総括表の算出が不要となるため。

## 変更契約報告書

1 工 事 名	市道園井67号線修繕工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	園井	地内
3 契 約 者	伊藤建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市一番町5番地の6		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	工事施工延長 かご枠工 L=60.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥3,190,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥3,157,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年9月20日	~	令和元年12月31日
10 変 更 後 の 工 期	—	~	—
11 変 更 理 由	<p>地元地権者と協議した結果、流末までの排水処理を行う必要があると判断したため、水路工の延長を増とし、かご枠上部の法面について法面整形を新規計上し、また、掘削したところ、想定していたよりも残土処分量が少なかったため、草混じり土の数量を減とし、さらに、かご枠工において、植生シートの設置面積を増とするため。</p>		

# 変更契約報告書

1 業 務 名	橋梁定期点検その4業務
2 業 務 位 置	笠岡市 金浦 外 地内
3 契 約 者	(株)ウエスコ岡山支社
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区島田本町2丁目5番35号
5 業 種	その他
6 業 務 内 容 ( 概 要 )	橋梁点検 N=28橋 概算数量算出 N=2橋(3橋) 数量総括表作成 N=0橋(3橋) ※ ( )は変更前
7 当 初 の 契 約 金 額	¥5,830,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥4,928,000
9 当 初 の 期 間	令和元年7月29日 ~ 令和元年12月27日
10 変 更 後 の 期 間	— ~ —
11 変 更 理 由	橋梁点検の結果, 当初想定していた概算数量及び数量総括表の算出が不要となるため。

# 変更契約報告書

1 業 務 名	橋梁定期点検業務
2 業 務 位 置	笠岡市 山口 外 地内
3 契 約 者	日本インフラマネジメント(株)
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区田益1388番地の7
5 業 種	その他
6 業 務 内 容 ( 概 要 )	橋梁点検 N=27橋, 概算数量算出 N=3橋, 数量総括表 N=3橋
7 当 初 の 契 約 金 額	¥6,765,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—
9 当 初 の 期 間	令和元年7月22日 ~ 令和元年12月27日
10 変 更 後 の 期 間	令和元年7月22日 ~ 令和2年3月31日
11 変 更 理 由	油膜調査の追加のため。

# 変更契約報告書

1 工 事 名	新山小学校ブロック塀改修工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	山口	地内
3 契 約 者	室田建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市吉田435番地の2		
5 工 種	建築一式		
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	既設ブロック塀解体撤去及びフェンス新設工事		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥6,732,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	令和元年10月17日	～	令和元年12月20日
10 変 更 後 の 工 期	令和元年10月17日	～	令和2年1月31日
11 変 更 理 由	メッシュフェンスの需要が多く、繁忙期も重なり納入に時間がかかるため。		

# 変更契約報告書

1 工 事 名	新吉中学校ブロック塀改修工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	山口	地内
3 契 約 者	室田建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市吉田435番地の2		
5 工 種	建築一式		
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	既設ブロック塀解体撤去及びフェンス設置工事 一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥4,103,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	-		
9 当 初 の 工 期	令和元年10月11日	~	令和元年12月20日
10 変 更 後 の 工 期	令和元年10月11日	~	令和2年1月31日
11 変 更 理 由	メッシュフェンスの需要が多く、繁忙期も重なり納入に時間がかかるため。		



# 変更契約報告書

1 工 事 名	市道有田93号惣津池下才ノ味線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	有田	地内
3 契 約 者	(株)加藤組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡3046番地		
5 工 種	土木一式		
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	道路改良工事 L=43.0m W=5.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥12,100,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥14,344,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年9月4日	～	令和2年2月28日
10 変 更 後 の 工 期	—	～	—
11 変 更 理 由	現地確認を行った結果、草混じり土の範囲が広範囲であったため、草混じり土の運搬及び処分が増加し、また、集水ます工における既設の人孔の流用ができないことが判明したため、既設人孔のやり替えが必要となったため。		

# 変更契約報告書

1 工 事 名	笠岡市民会館管理棟トイレ改修工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	六番町	地内
3 契 約 者	小堀建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市二番町5番地		
5 工 種	建築一式		
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	建築工事 一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥7,194,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥7,601,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年10月3日	~	令和元年12月27日
10 変 更 後 の 工 期	—	~	—
11 変 更 理 由	担当課協議による, 手洗い下の物入れスペース確保のため。		

## 変更契約報告書

1 工 事 名	市民会館管理棟トイレ改修に伴う設備工事
2 工 事 位 置	笠岡市 六番町 地内
3 契 約 者	フタバ興業(株)
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市四番町1番地の6
5 工 種 管	
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	衛生設備工事 一式 電気設備工事 一式
7 当 初 の 契 約 金 額	¥6,875,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥7,144,500
9 当 初 の 工 期	令和元年10月4日 ~ 令和元年12月27日
10 変 更 後 の 工 期	— ~ —
11 変 更 理 由	施工中に既設掃除口の不良が見つかり、追加で取替変更を行うため。

# 変更契約報告書

1 工 事 名	城見なかよしクラブ施設改修工事
2 工 事 位 置	笠岡市 用之江 地内
3 契 約 者	伊藤建設(株)
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市一番町5番地の6
5 工 種	建築一式
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	建築工事一式
7 当 初 の 契 約 金 額	¥5,555,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥5,973,000
9 当 初 の 工 期	令和元年10月24日 ~ 令和2年1月17日
10 変 更 後 の 工 期	— ~ —
11 変 更 理 由	図工室南側の家具を撤去したところ、地中梁主筋が露出していたため補修工事を行い、また、既存壁の一部がしっくい仕上げであったため、塗装材の変更が必要になったため。

## 変更契約報告書

1 工 事 名	本庁舎(2階, 3階)空調設備更新工事
2 工 事 位 置	笠岡市 中央町 地内
3 契 約 者	(株)太陽
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市六番町4番地の3
5 工 種	管
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	機械設備工事 一式
7 当 初 の 契 約 金 額	¥36,454,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥36,624,500
9 当 初 の 工 期	令和元年9月18日 ~ 令和2年1月31日
10 変 更 後 の 工 期	— ~ —
11 変 更 理 由	室外機用のH鋼基礎をステンレス製で設計していたが、メーカー付属の防振架台が溶融亜鉛メッキであるため、電食を防ぐため、H鋼基礎を溶融亜鉛メッキに変更し、また、取替えた室内機を既設の集中リモコンでデマンド制御ができるようにするため。

# 変更契約報告書

1 工 事 名	市道関戸67号下前田杉之花線他2線道路舗装工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	関戸	地内
3 契 約 者	エム・シー・ロード(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市美の浜9番地の67		
5 工 種	ほ装		
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	道路舗装工 L=49.3m(変更前 50.8m) W=4.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥1,969,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥1,936,000		
9 当 初 の 工 期	令和元年10月18日	~	令和2年1月31日
10 変 更 後 の 工 期	—	~	—
11 変 更 理 由	現地精査したところ、施工延長が減となるため。		

# 変更契約報告書

1 工 事 名	本庁舎屋上防水改修工事
2 工 事 位 置	笠岡市 中央町 地内
3 契 約 者	室田建設(株)
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市吉田435番地の2
5 工 種	防水
6 工 事 内 容 ( 概 要 )	鉄筋コンクリート造(塔屋:鉄骨造)地上3階 塔屋2階 延べ面積 1,537.0㎡ 防水改修工事 一式 塗装改修工事 一式
7 当 初 の 契 約 金 額	¥6,270,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥6,237,000
9 当 初 の 工 期	令和元年10月17日 ~ 令和2年1月10日
10 変 更 後 の 工 期	— ~ —
11 変 更 理 由	旧冷却塔給水管が一部手摺基礎に接触しており、防水工事の支障となるので、これを撤去するため。